

研修レポート

全員研修

5月13日

調査先
村内・榛名カントリー跡地等



▲村有林内

5月13日(木)、村境界確認及び植生調査を実施しました。案内及び講師は、元村議会議員の星野照男さんです。確認及び調査箇所は全部で12カ所。範囲は、北が吉岡町との境界付近から南が桃泉上流付近までです。

全員研修

6月8日

研修先
利根沼田森林組合

今回の調査で、村が広範囲にわたり所有している山林と木々の成長を知ることができました。

利根沼田森林組合は、川場村に所在している。当組合は、利根川の水源地域に位置する利根沼田中部、旧月夜野町、旧水上町、旧新治村、昭和村の5森林組合が、将来に向けて一層の事業充実と経営基礎の強化を目的として作られた広域合併組合。地域内森林面積は、90,273ヘクタール。組合員数が3,851名、地区(区

域)は、沼田市、川場村、みなかみ町、昭和村。視察先は、みみずく工房と二十一世紀の森。みみずく工房は、いろいろな木材を加工した写真立て、木馬、椅子などを展示・販売している。これらの木工品に手を触れてみると木のぬくもりが伝わってくる。

二十一世紀の森は、平成10年に開催された全国植樹祭で、天皇・皇后両陛下が植樹したことで知られている。周辺には当時植樹されたブナ・オオヤマザクラなどが茂っていた。また、なだらかな斜面には、芝が植えられており、これを利用して、催し物を行うのに最適な場所です。

森の木々に囲まれて心が癒されます。

環境整備特別委員会視察研修

6月22日

視察先
沼田市 新宿の森

6月22日(火)に沼田市白沢町内の新宿の森・沼田を視察。新宿区が沼田市等と「新宿の森・沼田の森林整備実施に関する協定」を締結し新宿の森が誕生しました。視察地に植えられ

た4,000本のコナラは、水源涵養林の保全と※カーボンオフセットを目的に、本年5月9日に植樹したものです。同区の希望を託された小さなコナラは、シカ等の食害を防ぐ防護柵に守られながら根付いてました。

※カーボンオフセットとは
不可避免的に排出してしまった二酸化炭素などの温室効果ガスを、別の

ところで吸収あるいは削減して、排出に見合った分の埋め合わせをしようという概念。



▲新宿の森



▲21世紀の森